

平成30年農業産出額及び生産農業所得 (関東農政局管内)

— 農業産出額は2兆2,476億円、生産農業所得は8,435億円 —

【統計結果の概要】

1 農業産出額

関東農政局管内（以下「管内」という。）の都県別農業産出額合計は、平成22年以降は増加傾向で推移した。

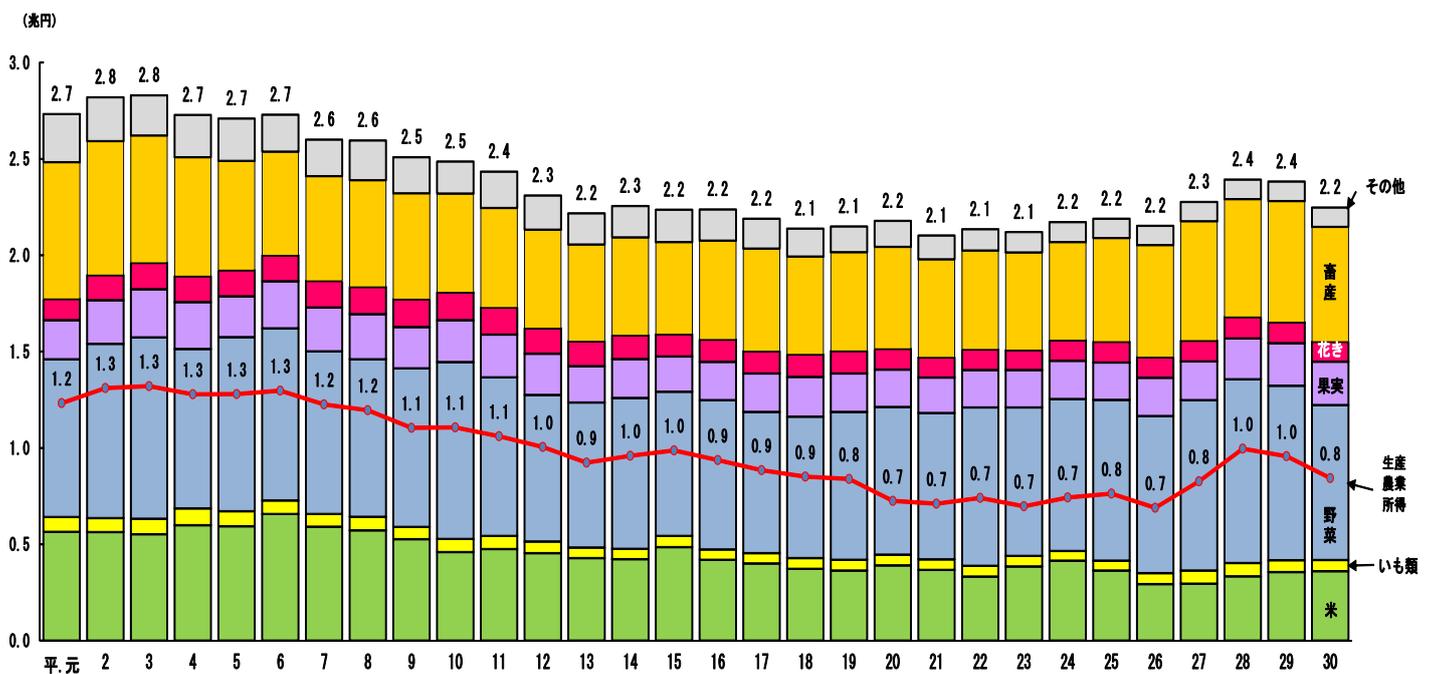
平成30年は、2兆2,476億円で前年に比べ5.6%減少した。これは、野菜、豚の産出額が減少したためである。

2 生産農業所得

管内の都県別生産農業所得合計は、平成27年から増加し、28年、29年は約1兆円の水準となった。

平成30年は、8,435億円で、前年に比べ11.8%減少した。

図1 農業産出額及び生産農業所得の推移（関東農政局管内）

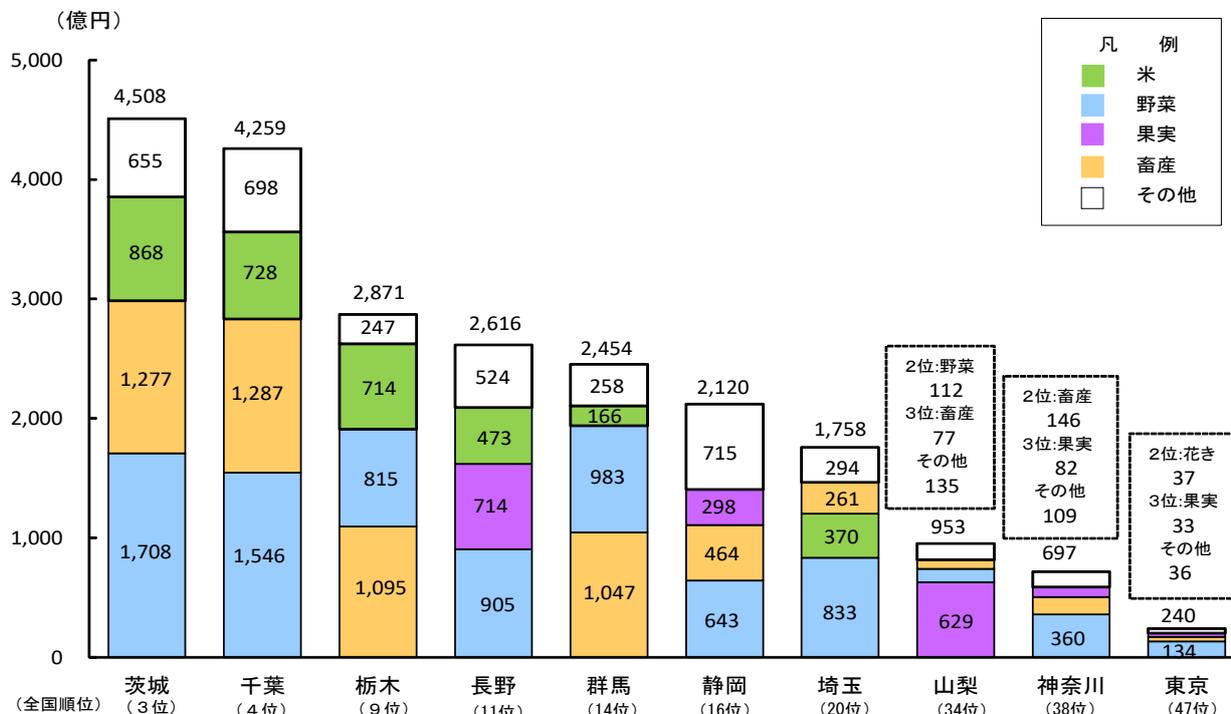


この統計結果は、関東農政局ホームページ中の統計情報に掲載しています。
アドレス【https://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/】

3 都県別の農業産出額

都県別の農業産出額は、茨城県が4,508億円で最も多く、次いで千葉県が4,259億円、栃木県が2,871億円、長野県が2,616億円となっている。

図2 都県別農業産出額（関東農政局管内）（平成30年）



4 主要部門別の農業産出額

主要部門について管内の都県別・部門別産出額合計に占める各都県の割合をみると、米は茨城県（構成割合24.0%）、野菜は茨城県（同21.2%）、果実は長野県（同31.7%）、花きは千葉県（同18.8%）、畜産は千葉県（同21.6%）が最も高くなっている。

図3 主要部門における農業産出額の都県の構成比（関東農政局管内）（平成30年）



◎ 統計結果の利活用
 地方公共団体における農政推進の指標、県民経済計算の資料等に利用

◎ 累年データ

農業産出額及び生産農業所得の年次別推移（関東農政局管内）

単位：億円

年次	農業産出額											加工農産物 ウ	生産 農業 所得
	計 ア+イ+ウ	耕種 ア	米	野菜	果実	花き	畜産 イ	肉用牛	乳用牛	豚	鶏		
平成元年	27,316	19,906	5,650	8,175	2,025	1,104	6,729	906	2,245	2,194	1,319	313	12,332
2	28,198	20,980	5,642	9,039	2,265	1,286	6,710	897	2,174	2,130	1,444	257	13,107
3	28,279	21,388	5,527	9,410	2,499	1,357	6,392	811	2,025	1,999	1,489	284	13,210
4	27,269	20,761	5,985	8,277	2,434	1,335	6,024	787	1,967	1,887	1,311	334	12,782
5	27,094	21,088	5,934	9,031	2,119	1,353	5,563	766	1,890	1,613	1,228	331	12,799
6	27,287	21,611	6,572	8,925	2,438	1,345	5,307	703	1,746	1,527	1,261	293	12,975
7	25,992	20,235	5,919	8,448	2,269	1,370	5,391	679	1,736	1,533	1,373	317	12,257
8	25,961	20,082	5,726	8,171	2,343	1,413	5,511	694	1,749	1,570	1,427	333	11,961
9	25,075	19,270	5,267	8,232	2,147	1,429	5,470	711	1,703	1,559	1,425	308	11,045
10	24,850	19,451	4,598	9,178	2,168	1,436	5,106	669	1,642	1,476	1,245	270	11,068
11	24,326	18,858	4,744	8,227	2,230	1,388	5,155	636	1,599	1,450	1,396	296	10,613
12	23,104	17,691	4,541	7,600	2,140	1,321	5,122	657	1,617	1,418	1,360	275	10,052
13	22,021	16,728	4,285	7,394	1,887	1,275	5,028	545	1,573	1,565	1,270	263	9,184
14	22,550	17,210	4,229	7,836	2,007	1,233	5,080	596	1,531	1,587	1,291	260	9,597
15	22,374	17,305	4,862	7,480	1,836	1,152	4,784	594	1,537	1,379	1,200	286	9,874
16	22,383	16,934	4,205	7,749	1,989	1,154	5,140	694	1,540	1,531	1,305	309	9,370
17	21,887	16,270	4,012	7,329	1,996	1,140	5,332	711	1,508	1,549	1,487	285	8,849
18	21,372	16,015	3,728	7,342	2,056	1,159	5,083	721	1,481	1,511	1,301	272	8,514
19	21,494	16,085	3,641	7,669	2,004	1,162	5,127	736	1,435	1,550	1,336	280	8,384
20	21,767	16,193	3,906	7,657	1,940	1,065	5,300	724	1,422	1,630	1,458	272	7,251
21	21,009	15,672	3,665	7,593	1,838	1,036	5,095	698	1,489	1,452	1,383	243	7,105
22	21,345	15,945	3,326	8,211	1,945	1,054	5,150	684	1,463	1,490	1,442	251	7,405
23	21,205	15,892	3,854	7,703	1,949	1,024	5,069	607	1,388	1,512	1,489	243	6,967
24	21,729	16,382	4,147	7,894	1,979	1,063	5,103	659	1,439	1,510	1,425	243	7,425
25	21,899	16,261	3,635	8,342	1,943	1,072	5,392	675	1,434	1,643	1,558	246	7,632
26	21,525	15,454	2,939	8,153	1,981	1,057	5,818	740	1,459	1,842	1,697	253	6,904
27	22,768	16,330	2,962	8,835	2,005	1,073	6,200	806	1,559	1,835	1,923	239	8,267
28	23,918	17,554	3,339	9,543	2,110	1,105	6,116	844	1,621	1,823	1,754	248	9,957
29	23,817	17,272	3,563	9,061	2,206	1,080	6,292	824	1,590	1,933	1,869	253	9,567
30	22,476	16,251	3,613	8,039	2,249	1,025	5,962	842	1,561	1,754	1,729	262	8,435

資料：農林水産省統計部『生産農業所得統計』

【管内都県の概要】

1 茨城県

(1) 農業産出額

平成30年の茨城県の農業産出額は4,508億円で、前年に比べ9.2%減少した。これは、野菜、鶏卵・ブロイラーの産出額が減少したためである。

主要部門別に構成割合をみると、野菜が37.9%（1,708億円）で最も高く、次いで米が19.3%（868億円）、鶏卵・ブロイラーが10.6%（476億円）の順となっている。

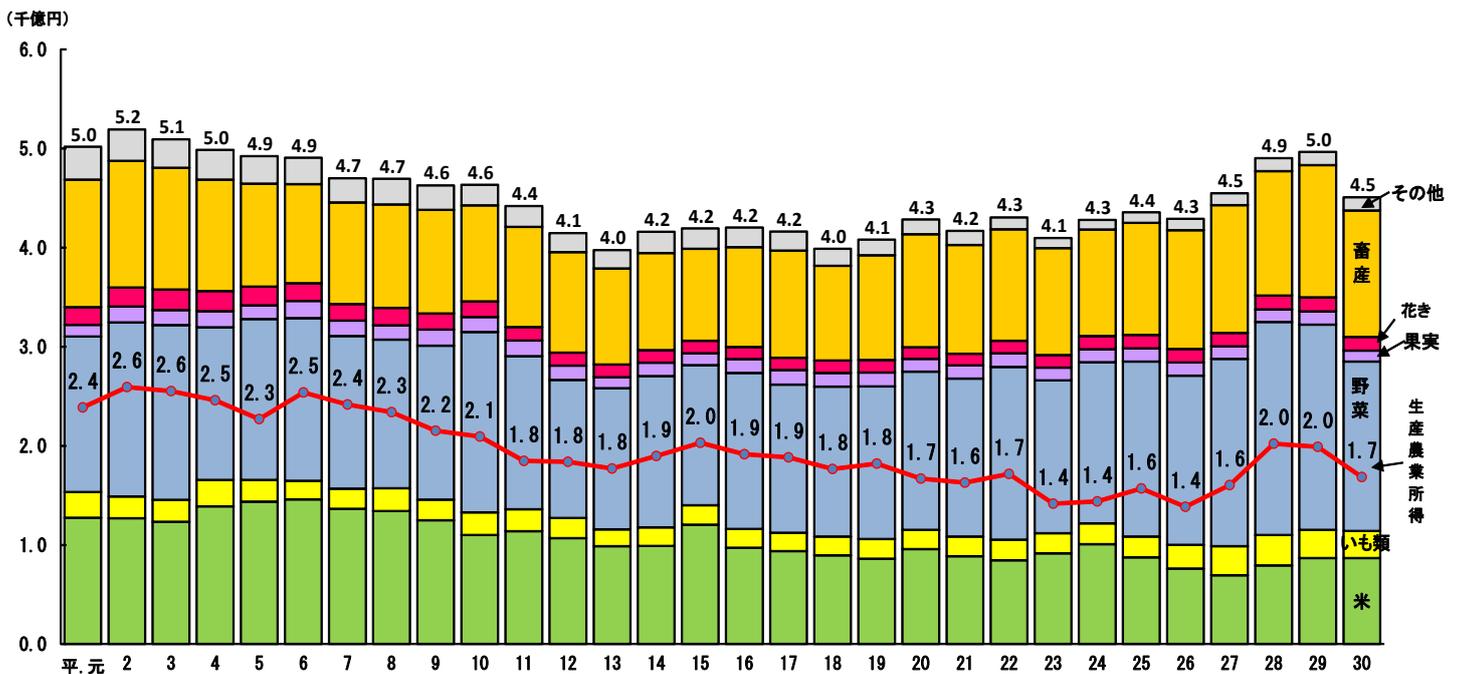
表1 農業産出額（茨城県）（平成30年）

区分	産出額		対前年	
	実額	構成比	差	増減率
	億円	%	億円	%
農業産出額計	4,508	100.0	△ 459	△ 9.2
うち耕種	3,148	69.8	△ 401	△ 11.3
うち米	868	19.3	0	0.0
いも類	274	6.1	△ 11	△ 3.9
野菜	1,708	37.9	△ 363	△ 17.5
果実	112	2.5	△ 21	△ 15.8
花き	137	3.0	△ 4	△ 2.8
うち畜産	1,277	28.3	△ 59	△ 4.4
うち肉用牛	164	3.6	1	0.6
生乳	183	4.1	4	2.2
豚	405	9.0	3	0.7
鶏卵・ブロイラー	476	10.6	△ 71	△ 13.0

(2) 生産農業所得

生産農業所得は1,685億円で、前年に比べ15.4%減少した。

図4 農業産出額及び生産農業所得の推移（茨城県）



(3) 茨城県における農業構造の変遷

茨城県における昭和43年（50年前）、平成元年及び平成30年の農業産出額の変遷をみると、米の割合が低下した一方、野菜が上昇している。

図5 部門別構成割合の比較（茨城県）

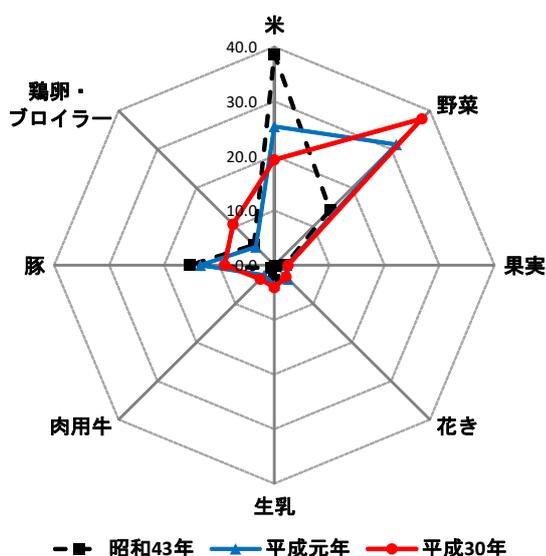


表2 主要部門の構成割合（茨城県）

部門	昭和43年 ①	平成元年 ②	30 ③	対差 ③-①
	%	%	%	ポイント
米	38.7	25.4	19.3	△19.4
野菜	14.3	31.3	37.9	23.6
果実	2.0	2.3	2.5	0.5
花き	0.2	3.6	3.0	2.8
生乳	2.7	3.7	4.1	1.4
肉用牛	0.8	2.6	3.6	2.8
豚	15.4	13.4	9.0	△6.4
鶏卵・ブロイラー	5.2	4.7	10.6	5.4

表3 農業産出額の上位5品目（茨城県）（平成30年）

1 位			2 位			3 位			4 位			5 位		
品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比
	億円	%		億円	%		億円	%		億円	%		億円	%
米	868	19.3	鶏卵	449	10.0	豚	405	9.0	かんしょ	249	5.5	生乳	183	4.1

注：構成比は、都県の農業産出額計に占める割合である（以下同じ。）。

2 栃木県

(1) 農業産出額

平成30年の栃木県の農業産出額は2,871億円で、前年に比べ1.5%増加した。これは、米、鶏卵・ブロイラーの産出額が増加したためである。

主要部門別に構成割合をみると、野菜が28.4%（815億円）で最も高く、次いで米が24.9%（714億円）、生乳が12.2%（350億円）の順となっている。

表4 農業産出額（栃木県）（平成30年）

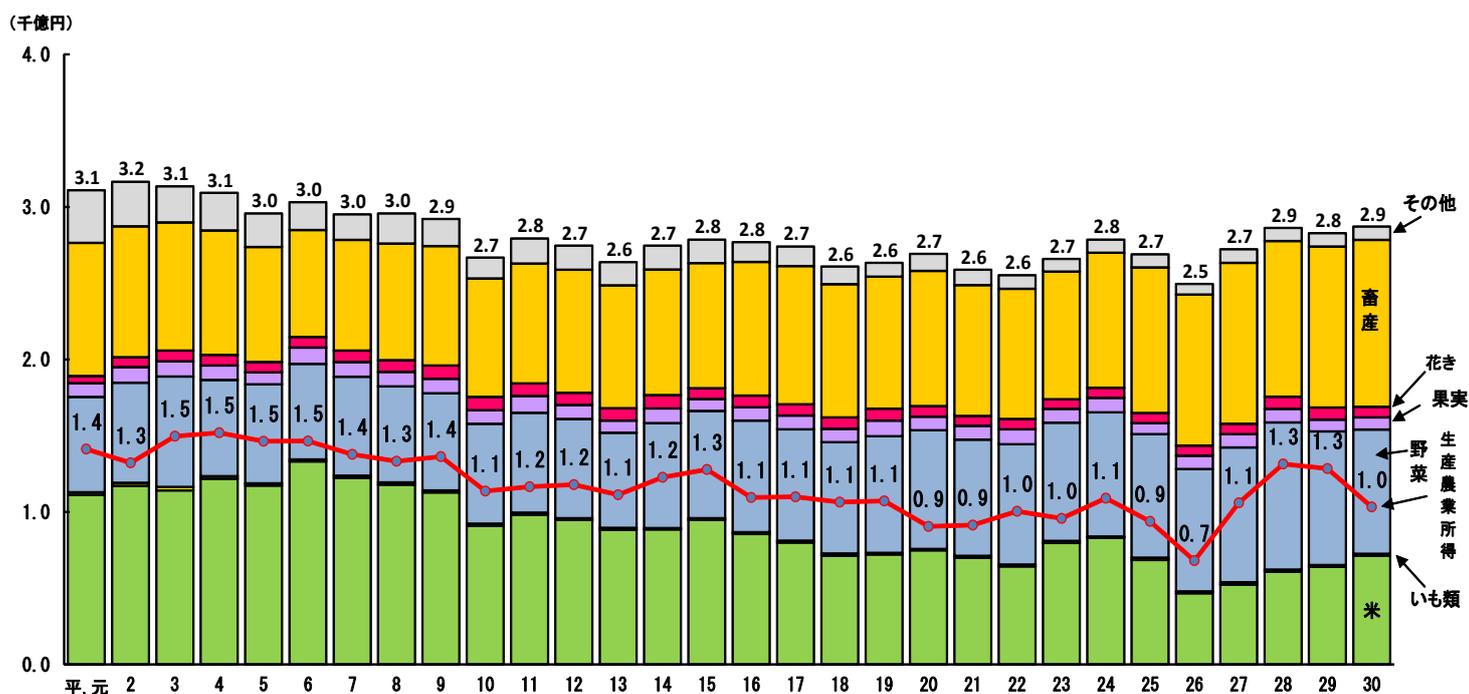
区 分	産出額		対前年	
	実額	構成比	差	増減率
	億円	%	億円	%
農業産出額計	2,871	100.0	43	1.5
うち耕種	1,767	61.5	4	0.2
うち米	714	24.9	73	11.4
野菜	815	28.4	△ 61	△ 7.0
果実	80	2.8	3	3.9
花き	68	2.4	△ 11	△ 13.9
うち畜産	1,095	38.1	40	3.8
うち肉用牛	208	7.2	8	4.0
生乳	350	12.2	△ 6	△ 1.7
豚	257	9.0	△ 13	△ 4.8
鶏卵・ブロイラー	191	6.7	45	30.8

注：鶏卵・ブロイラーにおいてはブロイラーが秘匿されているため鶏卵の数値である。

(2) 生産農業所得

生産農業所得は1,033億円で、前年に比べ19.6%減少した。

図6 農業産出額及び生産農業所得の推移（栃木県）



(3) 栃木県における農業構造の変遷

栃木県における昭和43年（50年前）、平成元年及び平成30年の農業産出額の変遷をみると、米の割合が低下した一方、野菜が上昇している。

図7 部門別構成割合の比較（栃木県）

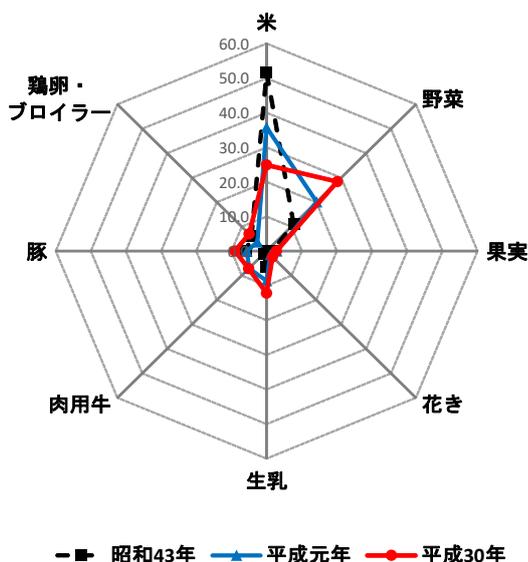


表5 主要部門の構成割合（栃木県）

部門	昭和43年 ①	平成元年 ②	30 ③	対差 ③-①
	%	%	%	ポイント
米	51.7	35.8	24.9	△26.8
野菜	10.9	20.1	28.4	17.5
果実	1.5	2.9	2.8	1.3
花き	0.1	1.5	2.4	2.3
生乳	4.7	8.6	12.2	7.5
肉用牛	1.0	7.1	7.2	6.2
豚	5.9	5.7	9.0	3.1
鶏卵・ブロイラー	6.1	3.7	6.7	0.6

注：平成30年の鶏卵・ブロイラーにおいてはブロイラーが秘匿されているため鶏卵の数値である。

表6 農業産出額の上位5品目（栃木県）（平成30年）

1位			2位			3位			4位			5位		
品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比
	億円	%		億円	%		億円	%		億円	%		億円	%
米	714	24.9	生乳	350	12.2	いちご	257	9.0	豚	257	9.0	肉用牛	208	7.2

3 群馬県

(1) 農業産出額

平成30年の群馬県の農業産出額は2,454億円で、前年に比べ3.8%減少した。これは、豚、鶏卵・ブロイラーの産出額が減少したためである。

主要部門別に構成割合をみると、野菜が40.1%（983億円）で最も高く、次いで豚が16.7%（409億円）、生乳8.9%（218億円）の順となっている。

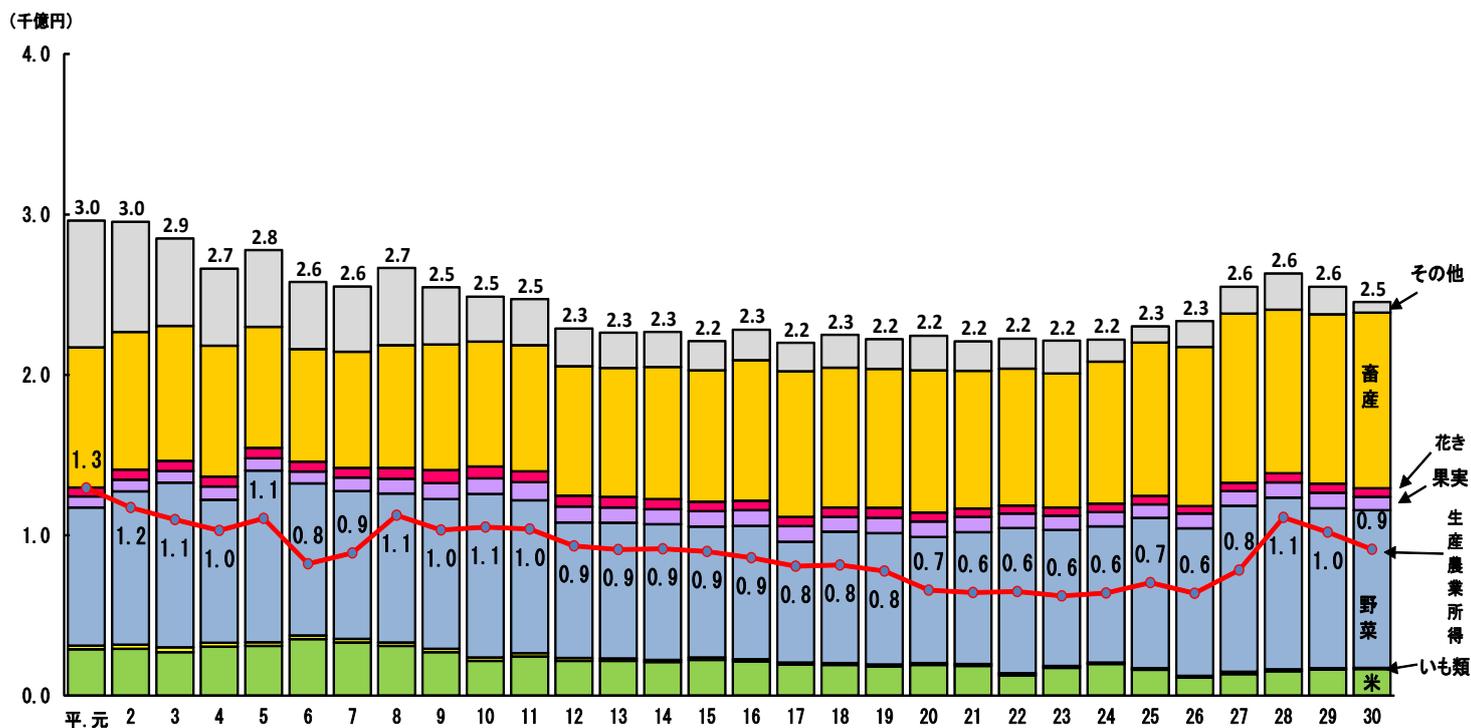
表7 農業産出額（群馬県）（平成30年）

区 分	産出額		対前年	
	実額	構成比	差	増減率
	億円	%	億円	%
農業産出額計	2,454	100.0	△ 96 △	3.8
うち耕種	1,405	57.3	△ 22 △	1.5
うち米	166	6.8	3	1.8
野菜	983	40.1	△ 14 △	1.4
果実	83	3.4	△ 13 △	13.5
花き	54	2.2	△ 3 △	5.3
工芸	82	3.3	8	10.8
農作物				
うち畜産	1,047	42.7	△ 76 △	6.8
うち肉用牛	161	6.6	8	5.2
生乳	218	8.9	△ 14 △	6.0
豚	409	16.7	△ 43 △	9.5
鶏卵・ブロイラー	187	7.6	△ 15 △	7.4

(2) 生産農業所得

生産農業所得は913億円で、前年に比べ10.4%減少した。

図8 農業産出額及び生産農業所得の推移（群馬県）



(3) 群馬県における農業構造の変遷

群馬県における昭和43年（50年前）、平成元年及び平成30年の農業産出額の変遷をみると、米の割合が低下した一方、野菜が上昇している。

図9 部門別構成割合の比較（群馬県）

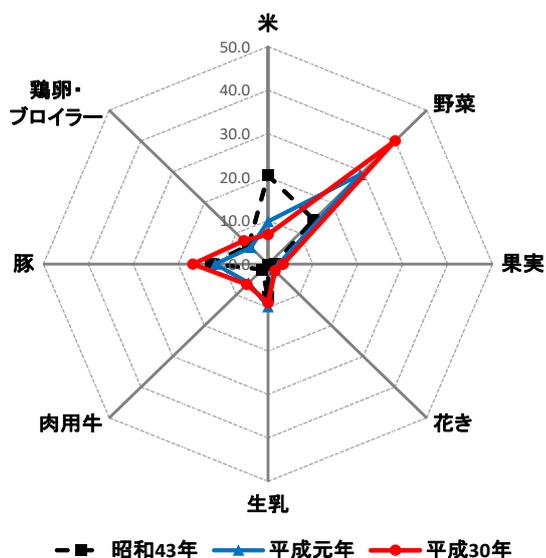


表8 主要部門の構成割合（群馬県）

部門	昭和43年 ①	平成元年 ②	30 ③	対差 ③-①
米	20.4	9.8	6.8	△13.6
野菜	14.4	29.1	40.1	25.7
果実	1.5	2.4	3.4	1.9
花き	0.2	1.9	2.2	2.0
生乳	7.6	9.8	8.9	1.3
肉用牛	1.8	6.2	6.6	4.8
豚	12.7	11.7	16.7	4.0
鶏卵・ブロイラー	6.2	5.4	7.6	1.4

表9 農業産出額の上位5品目（群馬県）（平成30年）

1 位			2 位			3 位			4 位			5 位		
品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比
	億円	%		億円	%		億円	%		億円	%		億円	%
豚	409	16.7	生乳	218	8.9	キャベツ	196	8.0	米	166	6.8	肉用牛	161	6.6

4 埼玉県

(1) 農業産出額

平成30年の埼玉県の農業産出額は1,758億円で、前年に比べ11.2%減少した。これは、野菜、花きの産出額が減少したためである。

主要部門別に構成割合をみると、野菜が47.4%（833億円）で最も高く、次いで米が21.0%（370億円）、花きが9.1%（160億円）の順となっている。

表10 農業産出額（埼玉県）（平成30年）

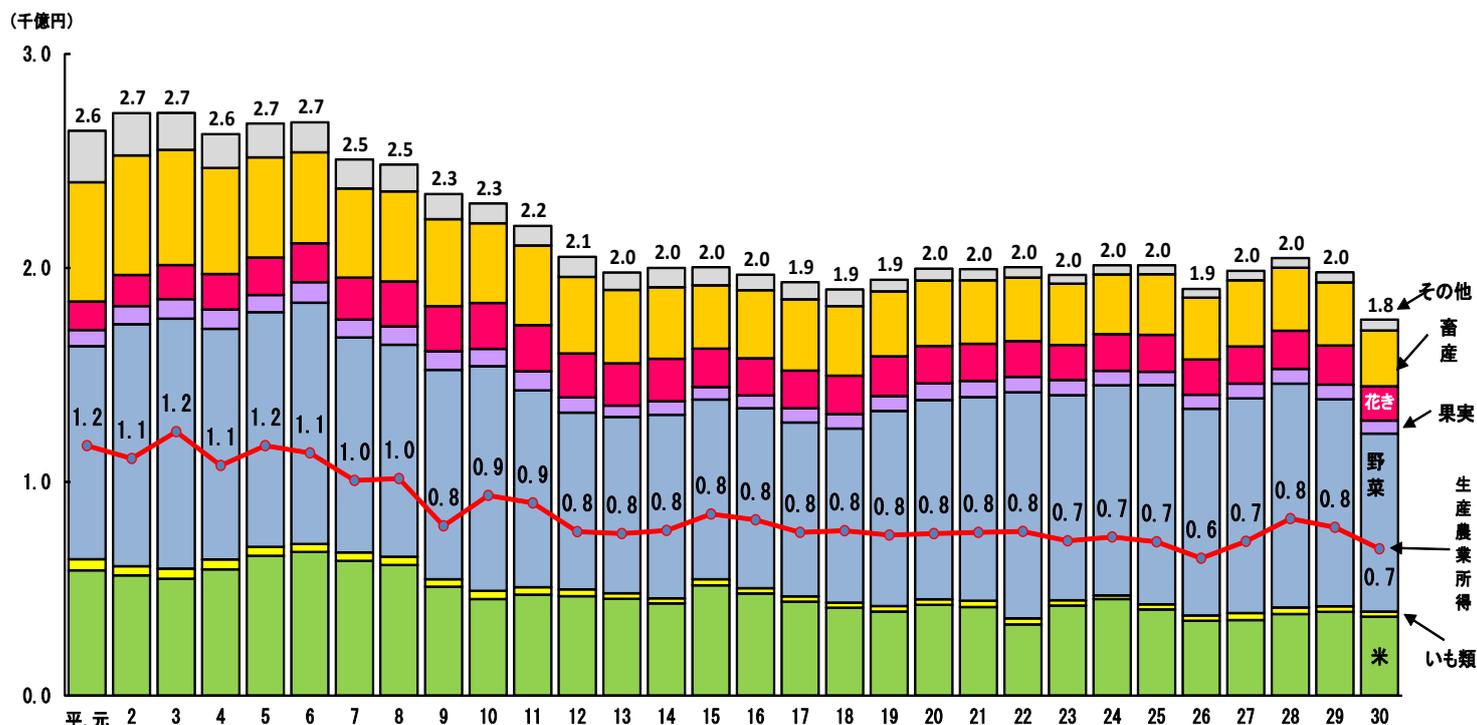
区 分	産出額		対前年	
	実額	構成比	差	増減率
	億円	%	億円	%
農業産出額計	1,758	100.0	△ 222	△ 11.2
うち耕種	1,496	85.1	△ 189	△ 11.2
うち米	370	21.0	△ 22	△ 5.6
野菜	833	47.4	△ 135	△ 13.9
果実	61	3.5	△ 8	△ 11.6
花き	160	9.1	△ 23	△ 12.6
うち畜産	261	14.8	△ 33	△ 11.2
うち 肉用牛	40	2.3	2	5.3
生乳	63	3.6	△ 3	△ 4.5
豚	58	3.3	△ 13	△ 18.3
鶏卵・ブロイラー	83	4.7	△ 18	△ 17.8

注：鶏卵・ブロイラーにおいてはブロイラーが秘匿されているため鶏卵の数値である。

(2) 生産農業所得

生産農業所得は687億円で、前年に比べ12.7%減少した。

図10 農業産出額及び生産農業所得の推移（埼玉県）



(3) 埼玉県における農業構造の変遷

埼玉県における昭和43年（50年前）、平成元年及び平成30年の農業産出額の変遷をみると、野菜の割合が上昇している。

図11 部門別構成割合の比較（埼玉県）

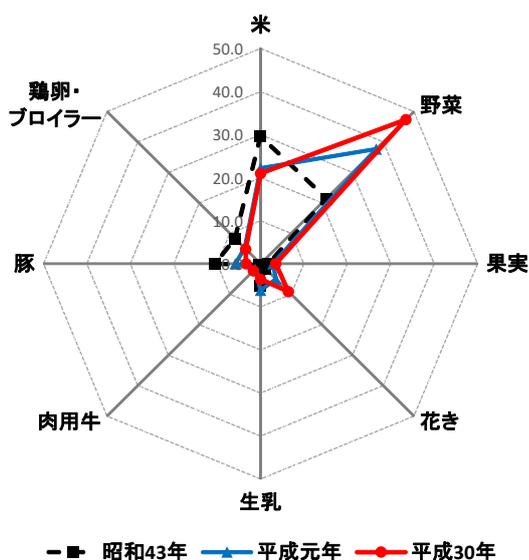


表11 主要部門の構成割合（埼玉県）

部門	昭和43年 ①	平成元年 ②	30 ③	対差 ③-①
	%	%	%	ポイント
米	29.6	22.2	21.0	△ 8.6
野菜	21.5	37.7	47.4	25.9
果実	1.8	2.9	3.5	1.7
花き	1.4	5.0	9.1	7.7
生乳	5.1	6.1	3.6	△ 1.5
肉用牛	0.4	1.8	2.3	1.9
豚	10.5	5.8	3.3	△ 7.2
鶏卵・ブロイラー	8.3	5.1	4.7	△ 3.6

注：平成30年の鶏卵・ブロイラーにおいてはブロイラーが秘匿されているため鶏卵の数値である。

表12 農業産出額の上位5品目（埼玉県）（平成30年）

1 位			2 位			3 位			4 位			5 位		
品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比
	億円	%		億円	%		億円	%		億円	%		億円	%
米	370	21.0	ねぎ	155	8.8	きゅうり	117	6.7	ほうれんそう	90	5.1	鶏卵	83	4.7

5 千葉県

(1) 農業産出額

平成30年の千葉県の農業産出額は4,259億円で、前年に比べ9.4%減少した。これは、野菜、豚の産出額が減少したためである。

主要部門別に構成割合をみると、野菜が36.3%（1,546億円）で最も高く、次いで米が17.1%（728億円）、豚が10.8%（458億円）の順となっている。

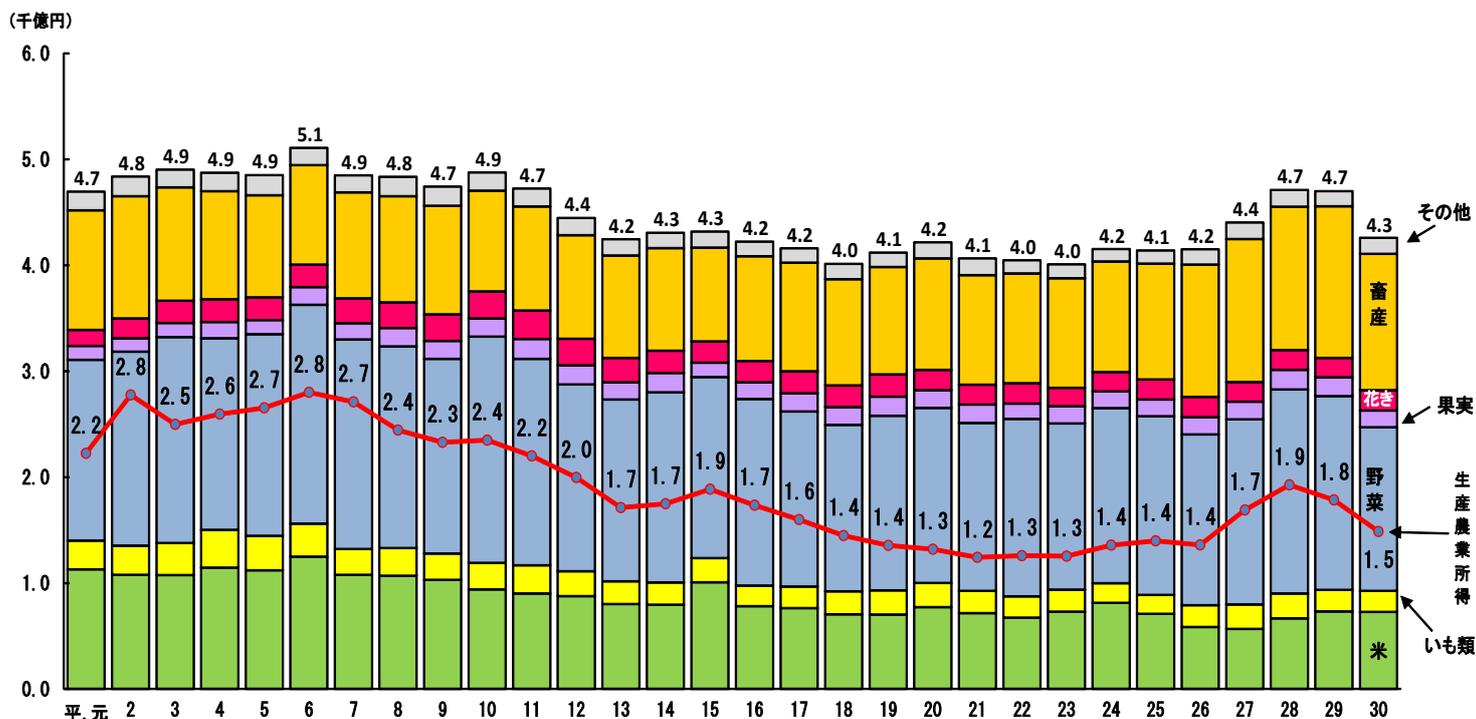
表13 農業産出額（千葉県）（平成30年）

区 分	産出額		対前年	
	実額	構成比	差	増減率
	億円	%	億円	%
農業産出額計	4,259	100.0	△ 441	△ 9.4
うち 耕種	2,969	69.7	△ 296	△ 9.1
うち 米	728	17.1	△ 4	△ 0.5
いも類	198	4.6	△ 6	△ 2.9
野菜	1,546	36.3	△ 283	△ 15.5
果実	157	3.7	△ 22	△ 12.3
花き	193	4.5	10	5.5
うち 畜産	1,287	30.2	△ 145	△ 10.1
うち 肉用牛	98	2.3	3	3.2
生乳	234	5.5	1	0.4
豚	458	10.8	△ 88	△ 16.1
鶏卵・ブロイラー	398	9.3	△ 59	△ 12.9

(2) 生産農業所得

生産農業所得は1,486億円で、前年に比べ16.7%減少した。

図12 農業産出額及び生産農業所得の推移（千葉県）



(3) 千葉県における農業構造の変遷

千葉県における昭和43年（50年前）、平成元年及び平成30年の農業産出額の変遷をみると、米の割合が低下した一方、野菜の割合が上昇している。

図13 部門別構成割合の比較（千葉県）

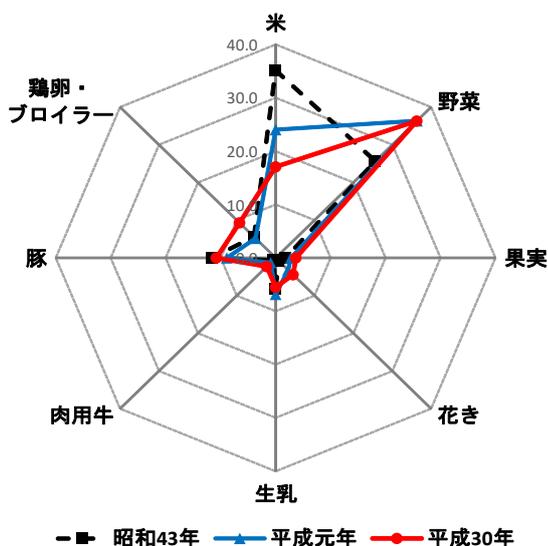


表14 主要部門の構成割合（千葉県）

部門	昭和43年 ①	平成元年 ②	30 ③	対差 ③-①
	%	%	%	ポイント
米	35.2	24.1	17.1	△18.1
野菜	25.7	36.4	36.3	10.6
果実	1.8	2.8	3.7	1.9
花き	0.8	3.2	4.5	3.7
生乳	5.8	6.8	5.5	△ 0.3
肉用牛	0.6	1.3	2.3	1.7
豚	11.6	8.9	10.8	△ 0.8
鶏卵・ブロイラー	5.6	5.2	9.3	3.7

表15 農業産出額の上位5品目（千葉県）（平成30年）

1 位			2 位			3 位			4 位			5 位		
品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比
	億円	%		億円	%		億円	%		億円	%		億円	%
米	728	17.1	豚	458	10.8	鶏卵	341	8.0	生乳	234	5.5	かんしょ	177	4.2

6 東京都

(1) 農業産出額

平成30年の東京都の農業産出額は240億円で、前年に比べ12.4%減少した。これは、野菜、花きの産出額が減少したためである。

主要部門別に構成割合をみると、野菜が55.8%（134億円）で最も高く、次いで花きが15.4%（37億円）、果実が13.8%（33億円）の順となっている。

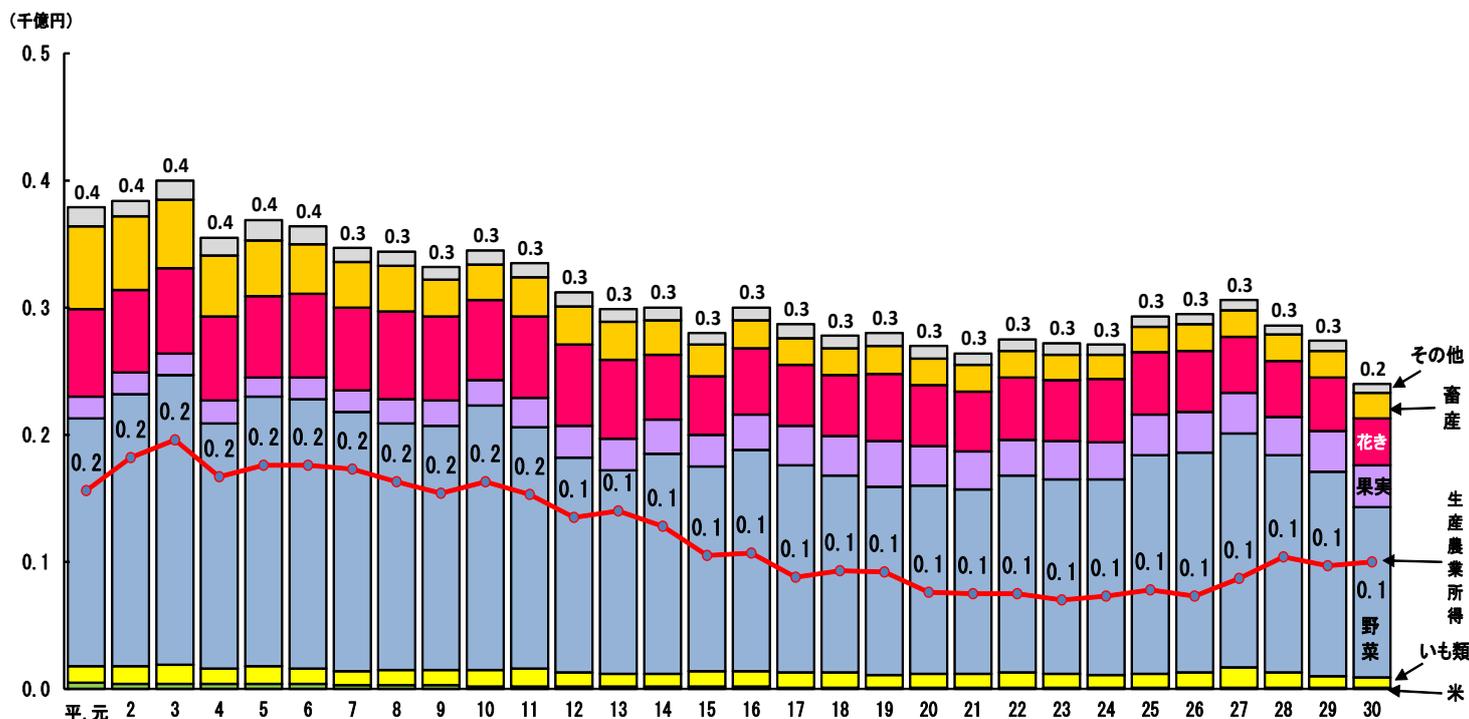
表16 農業産出額（東京都）（平成30年）

区 分	産出額		対前年	
	実額	構成比	差	増減率
	億円	%	億円	%
農業産出額計	240	100.0	△ 34	△ 12.4
うち耕種	221	92.1	△ 31	△ 12.3
うち米	1	0.4	0	0.0
野菜	134	55.8	△ 27	△ 16.8
果実	33	13.8	1	3.1
花き	37	15.4	△ 5	△ 11.9
うち畜産	20	8.3	△ 1	△ 4.8
うち肉用牛	2	0.8	0	0.0
生乳	10	4.2	△ 1	△ 9.1
豚	2	0.8	0	0.0
鶏卵・ブロイラー	2	0.8	0	0.0

(2) 生産農業所得

生産農業所得は100億円で、前年に比べ3.1%増加した。

図14 農業産出額及び生産農業所得の推移（東京都）



(3) 東京都における農業構造の変遷

東京都における昭和43年（50年前）、平成元年及び平成30年の農業産出額の変遷をみると、豚や鶏卵・ブロイラーの割合が低下した一方、野菜や果実が上昇している。

図15 部門別構成割合の比較（東京都）

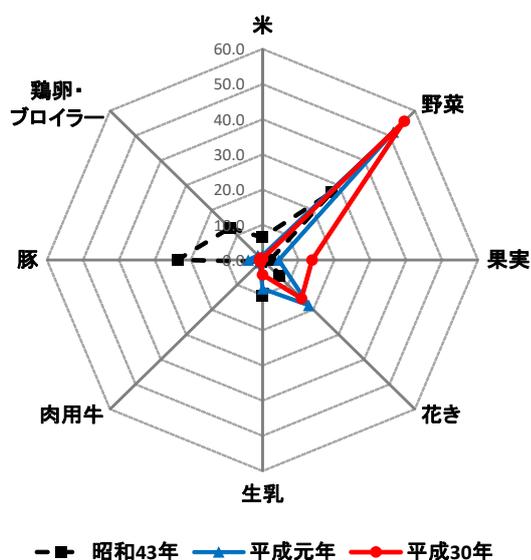


表17 主要部門の構成割合（東京都）

部門	昭和43年 ①	平成元年 ②	30 ③	対差 ③-①
	%	%	%	ポイント
米	6.5	1.3	0.4	△ 6.1
野菜	27.2	51.4	55.8	28.6
果実	2.2	4.5	13.8	11.6
花き	6.5	18.1	15.4	8.9
生乳	10.0	8.3	4.2	△ 5.8
肉用牛	0.7	1.0	0.8	0.1
豚	23.7	3.9	0.8	△22.9
鶏卵・ブロイラー	12.8	1.8	0.8	△12.0

表18 農業産出額の上位5品目（東京都）（平成30年）

1 位			2 位			3 位			4 位			5 位		
品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比
	億円	%		億円	%		億円	%		億円	%		億円	%
こまつな	20	8.3	ほうれんそう	16	6.7	日本なし	14	5.8	えだまめ(未成熟)	12	5.0	トマト	11	4.6

7 神奈川県

(1) 農業産出額

平成30年の神奈川県の農業産出額は697億円で、前年に比べ16.9%減少した。これは、野菜、果実の産出額が減少したためである。

主要部門別に構成割合をみると、野菜が51.6%（360億円）で最も高く、次いで果実が11.8%（82億円）、豚が6.9%（48億円）の順となっている。

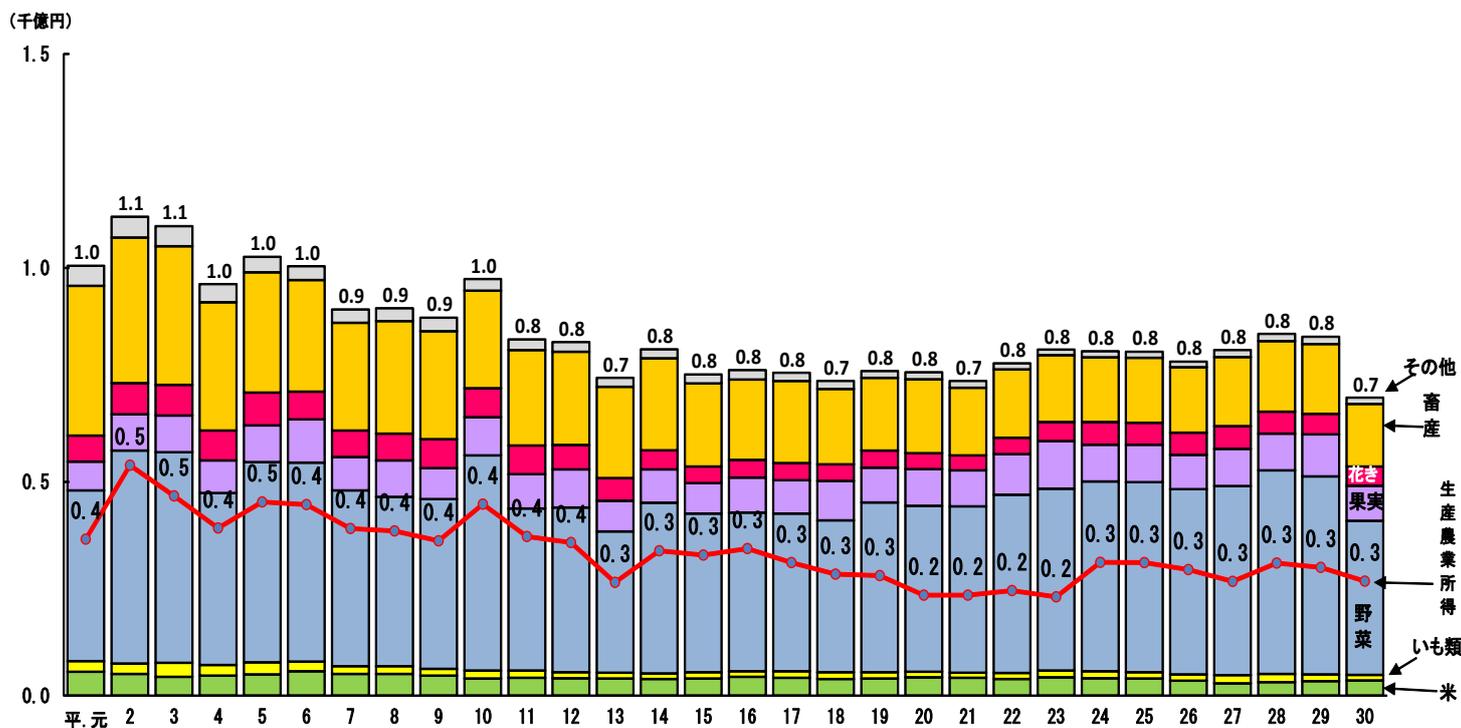
表19 農業産出額（神奈川県）（平成30年）

区 分	産出額		対前年	
	実額	構成比	差	増減率
	億円	%	億円	%
農業産出額計	697	100.0	△ 142	△ 16.9
うち耕種	548	78.6	△ 125	△ 18.6
うち米	36	5.2	2	5.9
野菜	360	51.6	△ 103	△ 22.2
果実	82	11.8	△ 16	△ 16.3
花き	45	6.5	△ 3	△ 6.3
うち畜産	146	20.9	△ 17	△ 10.4
うち 肉用牛	11	1.6	1	10.0
生乳	39	5.6	△ 2	△ 4.9
豚	48	6.9	△ 11	△ 18.6
鶏卵・ブロイラー	41	5.9	△ 5	△ 10.9

(2) 生産農業所得

生産農業所得は268億円で、前年に比べ10.7%減少した。

図16 農業産出額及び生産農業所得の推移（神奈川県）



(3) 神奈川県における農業構造の変遷

神奈川県における昭和43年（50年前）、平成元年及び平成30年の農業産出額の変遷をみると、豚や鶏卵・ブロイラーの割合が低下した一方、野菜が上昇している。

図17 部門別構成割合の比較（神奈川県）

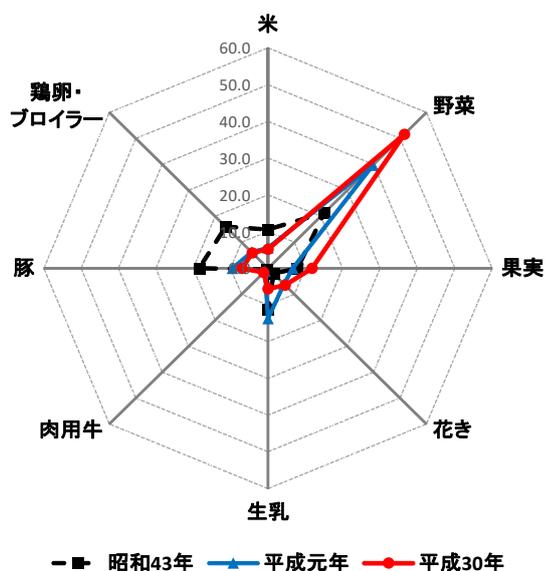


表20 主要部門の構成割合（神奈川県）

部門	昭和43年 ①	平成元年 ②	30 ③	対差 ③-①
	%	%	%	ポイント
米	10.5	5.6	5.2	△ 5.3
野菜	21.4	39.7	51.6	30.2
果実	7.9	6.7	11.8	3.9
花き	2.1	6.1	6.5	4.4
生乳	11.2	13.7	5.6	△ 5.6
肉用牛	0.5	1.1	1.6	1.1
豚	18.4	9.5	6.9	△ 11.5
鶏卵・ブロイラー	15.9	6.2	5.9	△ 10.0

表21 農業産出額の上位5品目（神奈川県）（平成30年）

1 位			2 位			3 位			4 位			5 位		
品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比
	億円	%		億円	%		億円	%		億円	%		億円	%
だいこん	50	7.2	キャベツ	49	7.0	豚	48	6.9	鶏卵	41	5.9	生乳	39	5.6

8 山梨県

(1) 農業産出額

平成30年の山梨県の農業産出額は953億円で、前年に比べ1.4%増加した。これは野菜の産出額が減少したものの、果実の産出額が増加したためである。

主要部門別に構成割合をみると、果実が66.0%（629億円）で最も高く、次いで野菜が11.8%（112億円）、米が6.6%（63億円）の順となっている。

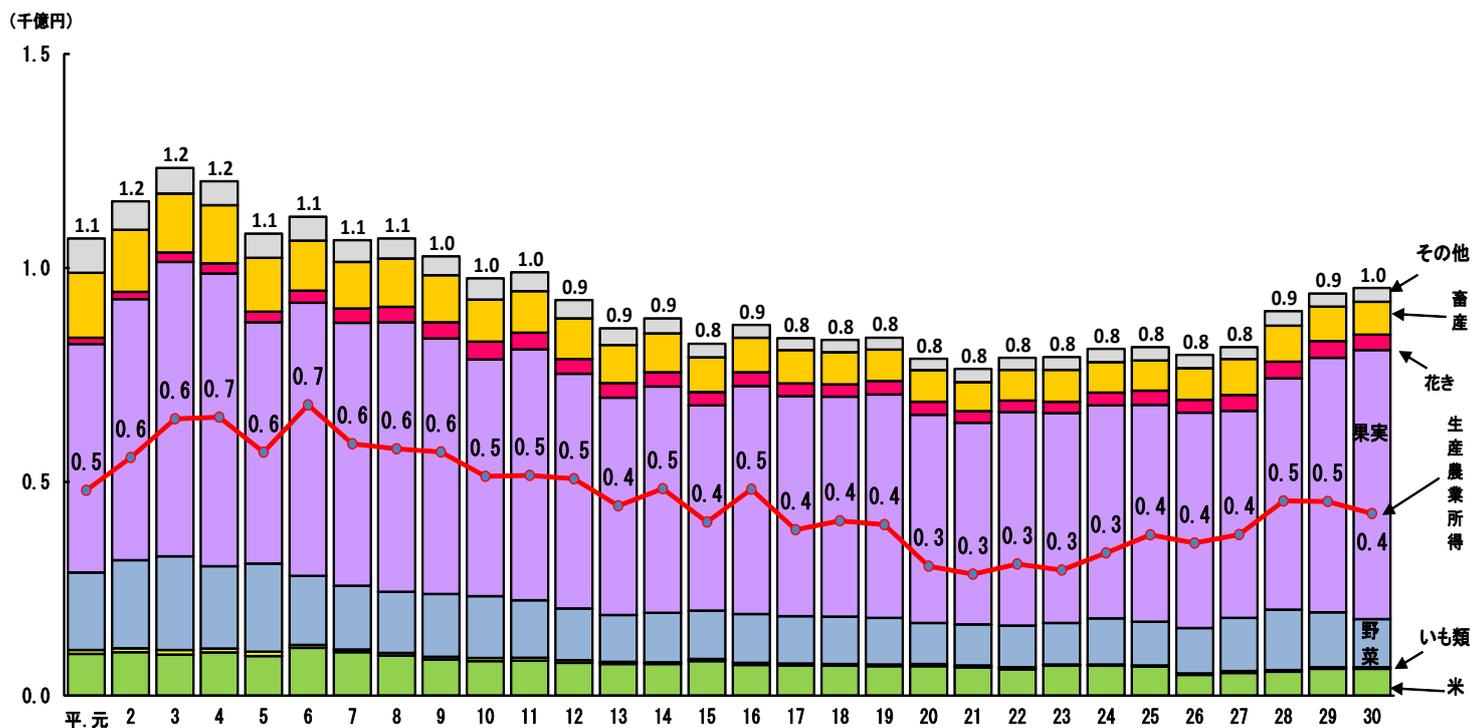
表22 農業産出額（山梨県）（平成30年）

区 分	産出額		対前年	
	実額	構成比	差	増減率
	億円	%	億円	%
農業産出額計	953	100.0	13	1.4
うち耕種	867	91.0	15	1.8
うち米	63	6.6	0	0.0
野菜	112	11.8	△ 16	△ 12.5
果実	629	66.0	34	5.7
花き	36	3.8	△ 3	△ 7.7
うち畜産	77	8.1	△ 4	△ 4.9
うち肉用牛	14	1.5	2	16.7
生乳	18	1.9	△ 1	△ 5.3
豚	10	1.0	△ 2	△ 16.7
鶏卵・ ブロイラー	30	3.1	△ 2	△ 6.3

(2) 生産農業所得

生産農業所得は426億円で、前年に比べ6.2%減少した。

図18 農業産出額及び生産農業所得の推移（山梨県）



(3) 山梨県における農業構造の変遷

山梨県における昭和43年（50年前）、平成元年及び平成30年の農業産出額の変遷をみると、米の割合が低下した一方、果実が大幅に上昇している。

図19 部門別構成割合の比較（山梨県）

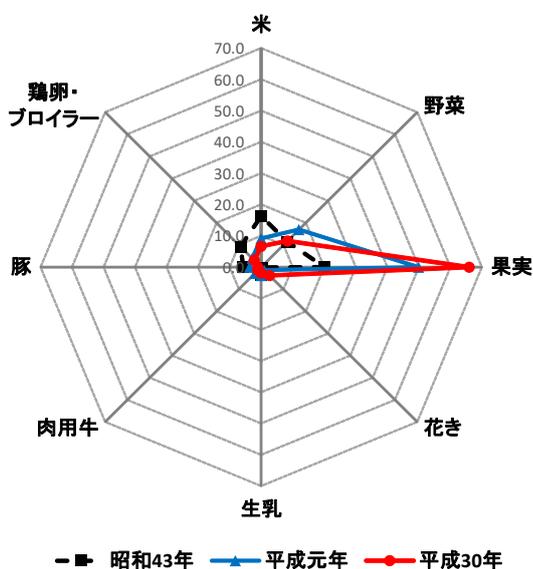


表23 主要部門の構成割合（山梨県）

部門	昭和43年 ①	平成元年 ②	30 ③	対差 ③-①
	%	%	%	ポイント
米	16.3	9.2	6.6	△ 9.7
野菜	11.5	16.9	11.8	0.3
果実	20.0	49.9	66.0	46.0
花き	0.2	1.4	3.8	3.6
生乳	2.6	2.7	1.9	△ 0.7
肉用牛	0.4	2.8	1.5	1.1
豚	5.7	3.6	1.0	△ 4.7
鶏卵・ブロイラー	9.3	4.0	3.1	△ 6.2

表24 農業産出額の上位5品目（山梨県）（平成30年）

1 位			2 位			3 位			4 位			5 位		
品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比
	億円	%		億円	%		億円	%		億円	%		億円	%
ぶどう	348	36.5	もも	198	20.8	米	63	6.6	すもも	34	3.6	おうとう	24	2.5

9 長野県

(1) 農業産出額

平成30年の長野県の農業産出額は2,616億円で、前年に比べ5.7%増加した。これは、果実、野菜の産出額が増加したためである。

主要部門別に構成割合をみると、野菜が34.6%（905億円）で最も高く、次いで果実が27.3%（714億円）、米が18.1%（473億円）の順となっている。

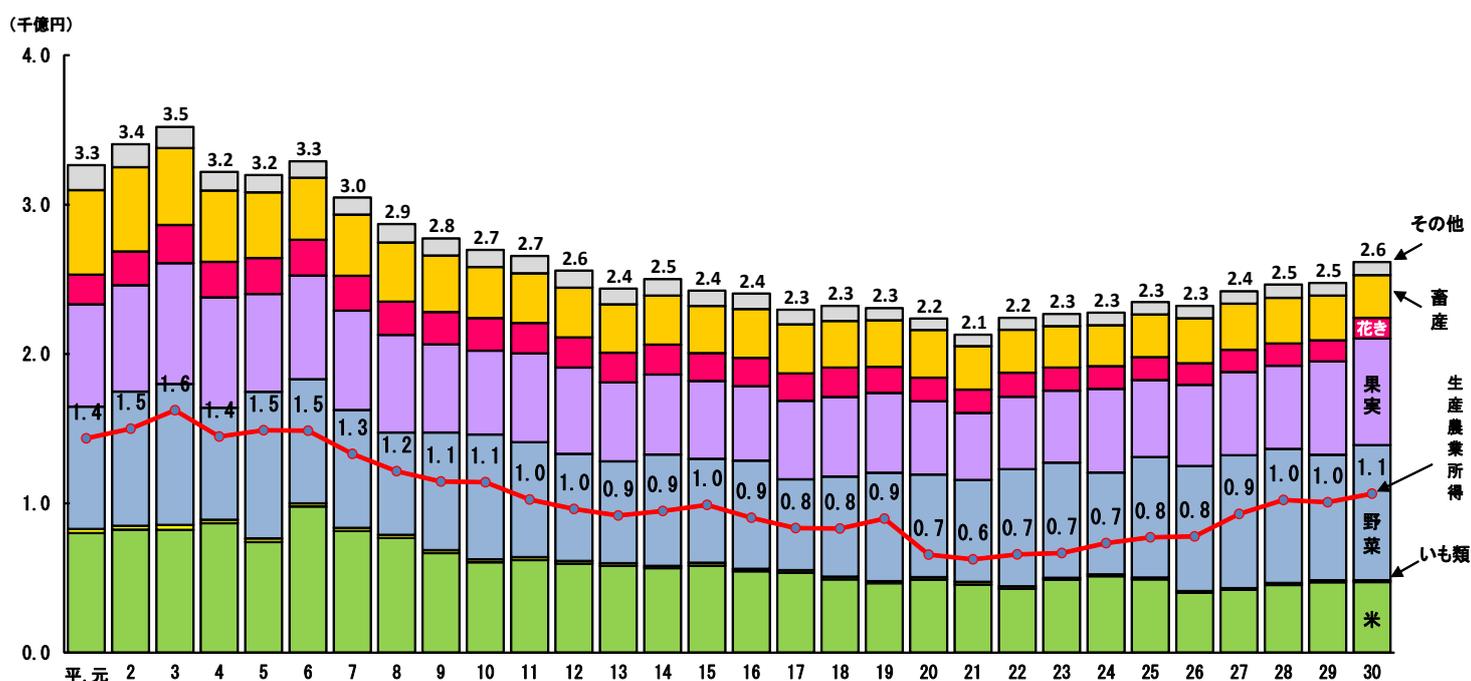
表25 農業産出額（長野県）（平成30年）

区 分	産出額		対前年	
	実額	構成比	差	増減率
	億円	%	億円	%
農業産出額計	2,616	100.0	141	5.7
うち耕種	2,296	87.8	151	7.0
うち米	473	18.1	1	0.2
野菜	905	34.6	65	7.7
果実	714	27.3	89	14.2
花き	138	5.3	△ 3 △	2.1
うち畜産	287	11.0	△ 13 △	4.3
うち 肉用牛	66	2.5	△ 4 △	5.7
生乳	104	4.0	△ 2 △	1.9
豚	45	1.7	△ 10 △	18.2
鶏卵・ブロイラー	42	1.6	3	7.7

(2) 生産農業所得

生産農業所得は1,065億円で、前年に比べ5.7%増加した。

図20 農業産出額及び生産農業所得の推移（長野県）



(3) 長野県における農業構造の変遷

長野県における昭和43年（50年前）、平成元年及び平成30年の農業産出額の変遷をみると、米の割合が低下した一方、野菜や果実が上昇している。

図21 部門別構成割合の比較（長野県）

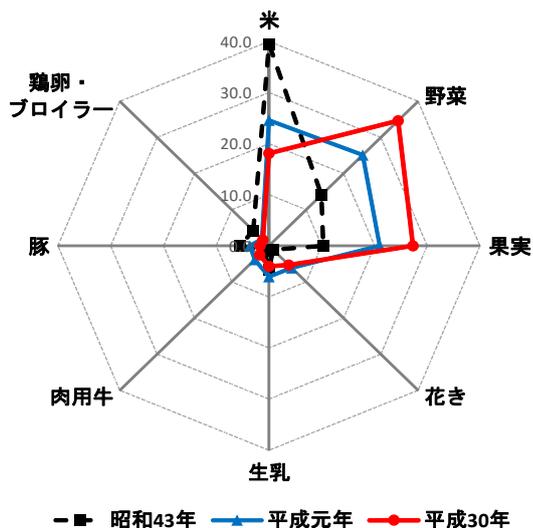


表26 主要部門の構成割合（長野県）

部門	昭和43年 ①	平成元年 ②	30 ③	対差 ③-①
	%	%	%	ポイント
米	39.5	24.6	18.1	△21.4
野菜	14.1	25.1	34.6	20.5
果実	10.3	21.0	27.3	17.0
花き	1.1	6.1	5.3	4.2
生乳	4.6	6.0	4.0	△ 0.6
肉用牛	1.4	3.8	2.5	1.1
豚	5.5	3.6	1.7	△ 3.8
鶏卵 ・ブロイラー	4.2	1.9	1.6	△ 2.6

表27 農業産出額の上位5品目（長野県）（平成30年）

1 位			2 位			3 位			4 位			5 位		
品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比
	億円	%		億円	%		億円	%		億円	%		億円	%
米	473	18.1	ぶどう	287	11.0	りんご	286	10.9	レタス	260	9.9	はくさい	130	5.0

10 静岡県

(1) 農業産出額

平成30年の静岡県の農業産出額は2,120億円で、前年に比べ6.3%減少した。これは、野菜、工芸農作物の産出額が減少したためである。

主要部門別に構成割合をみると、野菜が30.3%（643億円）で最も高く、次いで果実が14.1%（298億円）、米が9.2%（194億円）の順となっている。

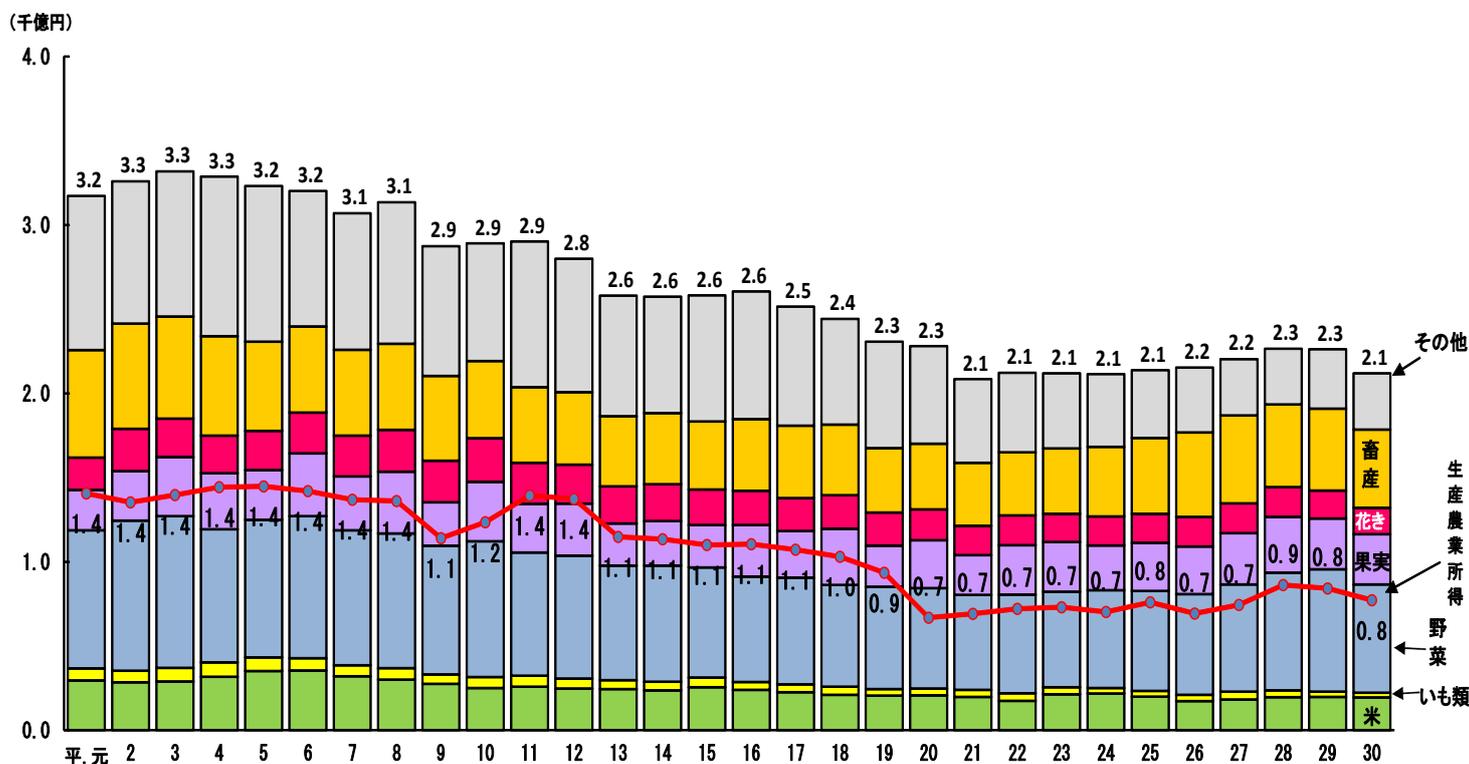
表28 農業産出額（静岡県）（平成30年）

区 分	産出額		対前年	
	実額 億円	構成比 %	差 億円	増減率 %
農業産出額計	2,120	100.0	△ 143	△ 6.3
うち耕種	1,535	72.4	△ 126	△ 7.6
うち米	194	9.2	△ 4	△ 2.0
野菜	643	30.3	△ 84	△ 11.6
果実	298	14.1	△ 4	△ 1.3
花き	157	7.4	△ 9	△ 5.4
工芸農作物	188	8.9	△ 23	△ 10.9
うち畜産	464	21.9	△ 22	△ 4.5
うち肉用牛	79	3.7	△ 2	△ 2.5
生乳	97	4.6	△ 2	△ 2.0
豚	62	2.9	△ 4	△ 6.1
鶏卵・ブロイラー	168	7.9	△ 14	△ 7.7

(2) 生産農業所得

生産農業所得は773億円で前年に比べ8.3%減少した。

図22 農業産出額及び生産農業所得の推移（静岡県）



(3) 静岡県における農業構造の変遷

静岡県における昭和43年（50年前）、平成元年及び平成30年の農業産出額の変遷をみると、米の割合が低下した一方、野菜が上昇している。

図23 部門別構成割合の比較（静岡県）

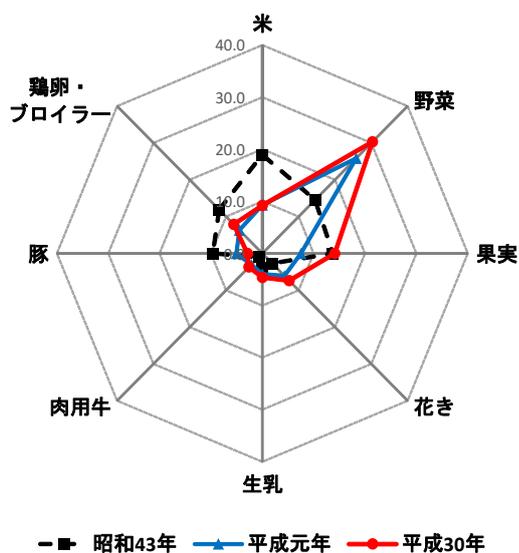


表29 主要部門の構成割合（静岡県）

部門	昭和43年 ①	平成元年 ②	30 ③	対差 ③-①
	%	%	%	ポイント
米	18.9	9.3	9.2	△ 9.7
野菜	14.5	25.9	30.3	15.8
果実	13.7	7.6	14.1	0.4
花き	2.7	6.1	7.4	4.7
生乳	2.7	4.0	4.6	1.9
肉用牛	1.0	3.1	3.7	2.7
豚	9.6	5.0	2.9	△ 6.7
鶏卵 ・ブロイラー	11.9	6.3	7.9	△ 4.0

表30 農業産出額の上位5品目（静岡県）（平成30年）

1 位			2 位			3 位			4 位			5 位		
品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比	品目	産出額	構成比
	億円	%		億円	%		億円	%		億円	%		億円	%
みかん	249	11.7	米	194	9.2	茶 (生葉)	187	8.8	鶏卵	127	6.0	荒茶	121	5.7

【統計表】

統計表一覧

1 都県別農業産出額及び生産農業所得	
(1) 実額	・・・ 26
(2) 農業産出額構成割合	・・・ 26
(3) 対前年増減率	・・・ 28
(4) 管内計に占める割合	・・・ 28
2 都県別農業産出額上位10品目	・・・ 30

利用上の注意

- 1 統計数値については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2 表中に用いた記号は次のとおりである。
 - 「0」、「0.0」、「0.00」： 単位に満たないもの（例：0.4億円 → 0億円）
 - 「-」： 事実のないもの
 - 「x」： 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
 - 「△」： 負数又は減少したもの
 - 「nc」： 計算不能なもの
- 3 秘匿措置について
本統計は、様々な統計情報等から推計した加工統計であり、本来秘匿措置を講じる必要はないが、推計に用いた一次統計において秘匿された数値が本統計の推計値から類推される可能性がある場合には、当該推計値も「x」表示としている。
また、情報収集先から秘匿要請があったものについても、同様に「x」表示とする秘匿措置を施している。
なお、全体（計）からの差引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。
- 4 この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「平成30年 農業産出額及び生産農業所得（関東農政局管内）」（農林水産省 関東農政局）による旨を記載してください。

【統計表】

1 都県別農業産出額及び生産農業所得

(1) 実 額

都 県	農 業											
	計 ア+イ+ウ	耕 種										
		小 計 ア	米	麦 類	雑 穀	豆 類	いも類	野 菜	果 実	花 き	工 芸 農作物	その他 作 物
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	
	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円
管 内 計 (1)	22,476	16,251	3,613	76	29	136	581	8,039	2,249	1,025	318	184
茨 城 (2)	4,508	3,148	868	5	7	16	274	1,708	112	137	11	11
栃 木 (3)	2,871	1,767	714	43	10	7	12	815	80	68	6	12
群 馬 (4)	2,454	1,405	166	12	1	3	8	983	83	54	82	13
埼 玉 (5)	1,758	1,496	370	11	1	1	23	833	61	160	20	15
千 葉 (6)	4,259	2,969	728	x	1	100	198	1,546	157	193	7	x
東 京 (7)	240	221	1	x	0	0	8	134	33	37	0	x
神 奈 川 (8)	697	548	36	0	0	2	13	360	82	45	1	9
山 梨 (9)	953	867	63	0	0	1	4	112	629	36	1	21
長 野 (10)	2,616	2,296	473	3	10	6	12	905	714	138	2	32
静 岡 (11)	2,120	1,535	194	1	0	1	29	643	298	157	188	24

(2) 農業産出額構成割合

都 県	農 業											
	計 ア+イ+ウ	耕 種										
		小 計 ア	米	麦 類	雑 穀	豆 類	いも類	野 菜	果 実	花 き	工 芸 農作物	その他 作 物
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	
管 内 計 (1)	100.0	72.3	16.1	0.3	0.1	0.6	2.6	35.8	10.0	4.6	1.4	0.8
茨 城 (2)	100.0	69.8	19.3	0.1	0.2	0.4	6.1	37.9	2.5	3.0	0.2	0.2
栃 木 (3)	100.0	61.5	24.9	1.5	0.3	0.2	0.4	28.4	2.8	2.4	0.2	0.4
群 馬 (4)	100.0	57.3	6.8	0.5	0.0	0.1	0.3	40.1	3.4	2.2	3.3	0.5
埼 玉 (5)	100.0	85.1	21.0	0.6	0.1	0.1	1.3	47.4	3.5	9.1	1.1	0.9
千 葉 (6)	100.0	69.7	17.1	x	0.0	2.3	4.6	36.3	3.7	4.5	0.2	x
東 京 (7)	100.0	92.1	0.4	x	0.0	0.0	3.3	55.8	13.8	15.4	0.0	x
神 奈 川 (8)	100.0	78.6	5.2	0.0	0.0	0.3	1.9	51.6	11.8	6.5	0.1	1.3
山 梨 (9)	100.0	91.0	6.6	0.0	0.0	0.1	0.4	11.8	66.0	3.8	0.1	2.2
長 野 (10)	100.0	87.8	18.1	0.1	0.4	0.2	0.5	34.6	27.3	5.3	0.1	1.2
静 岡 (11)	100.0	72.4	9.2	0.0	0.0	0.0	1.4	30.3	14.1	7.4	8.9	1.1

産 出 産 額											生産 農業 所得	農業 産額 に占める 割合	出 産農 業の 合
小 計 イ	畜 産								加 工 農産物 ウ				
	肉用牛	乳用牛	生乳	豚	鶏	鶏 卵	ブロイラー	その他 畜産物					
(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)		
億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	%	
5,962	842	1,561	1,315	1,754	1,729	1,386	241	77	262	8,435	37.5	(1)	
1,277	164	209	183	405	497	449	27	2	83	1,685	37.4	(2)	
1,095	208	416	350	257	211	191	x	2	10	1,033	36.0	(3)	
1,047	161	269	218	409	199	123	64	11	1	913	37.2	(4)	
261	40	74	63	58	84	83	x	6	1	687	39.1	(5)	
1,287	98	274	234	458	446	341	57	12	3	1,486	34.9	(6)	
20	2	13	10	2	2	2	-	1	0	100	41.7	(7)	
146	11	45	39	48	41	41	-	1	2	268	38.5	(8)	
77	14	22	18	10	30	16	15	1	8	426	44.7	(9)	
287	66	125	104	45	42	16	26	9	33	1,065	40.7	(10)	
464	79	113	97	62	177	127	41	33	121	773	36.5	(11)	

単位：%

産 出 産 額											生産 農業 所得	農業 産額 に占める 割合	出 産農 業の 合
小 計 イ	畜 産								加 工 農産物 ウ				
	肉用牛	乳用牛	生乳	豚	鶏	鶏 卵	ブロイラー	その他 畜産物					
(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)		
26.5	3.7	6.9	5.9	7.8	7.7	6.2	1.1	0.3	1.2			(1)	
28.3	3.6	4.6	4.1	9.0	11.0	10.0	0.6	0.0	1.8			(2)	
38.1	7.2	14.5	12.2	9.0	7.3	6.7	x	0.1	0.3			(3)	
42.7	6.6	11.0	8.9	16.7	8.1	5.0	2.6	0.4	0.0			(4)	
14.8	2.3	4.2	3.6	3.3	4.8	4.7	x	0.3	0.1			(5)	
30.2	2.3	6.4	5.5	10.8	10.5	8.0	1.3	0.3	0.1			(6)	
8.3	0.8	5.4	4.2	0.8	0.8	0.8	-	0.4	0.0			(7)	
20.9	1.6	6.5	5.6	6.9	5.9	5.9	-	0.1	0.3			(8)	
8.1	1.5	2.3	1.9	1.0	3.1	1.7	1.6	0.1	0.8			(9)	
11.0	2.5	4.8	4.0	1.7	1.6	0.6	1.0	0.3	1.3			(10)	
21.9	3.7	5.3	4.6	2.9	8.3	6.0	1.9	1.6	5.7			(11)	

1 都県別農業産出額及び生産農業所得（続き）

(3) 対前年増減率

都 県	農 業											
	計	耕 種										
		小 計	米	麦 類	雑 穀	豆 類	いも類	野 菜	果 実	花 き	工 芸 農作物	その他 作 物
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	
管 内 計 (1)	△ 5.6	△ 5.9	1.4	△ 3.8	7.4	7.1	△ 4.6	△ 11.3	1.9	△ 5.1	△ 4.8	△ 1.1
茨 城 (2)	△ 9.2	△ 11.3	0.0	△ 16.7	16.7	△ 5.9	△ 3.9	△ 17.5	△ 15.8	△ 2.8	△ 8.3	0.0
栃 木 (3)	1.5	0.2	11.4	△ 2.3	11.1	16.7	0.0	△ 7.0	3.9	△ 13.9	0.0	△ 7.7
群 馬 (4)	△ 3.8	△ 1.5	1.8	△ 7.7	0.0	0.0	△ 11.1	△ 1.4	△ 13.5	△ 5.3	10.8	0.0
埼 玉 (5)	△ 11.2	△ 11.2	△ 5.6	0.0	0.0	△ 50.0	△ 11.5	△ 13.9	△ 11.6	△ 12.6	5.3	0.0
千 葉 (6)	△ 9.4	△ 9.1	△ 0.5	x	nc	11.1	△ 2.9	△ 15.5	△ 12.3	5.5	△ 12.5	x
東 京 (7)	△ 12.4	△ 12.3	0.0	x	nc	nc	△ 11.1	△ 16.8	3.1	△ 11.9	nc	x
神 奈 川 (8)	△ 16.9	△ 18.6	5.9	x	nc	0.0	△ 18.8	△ 22.2	△ 16.3	△ 6.3	0.0	x
山 梨 (9)	1.4	1.8	0.0	nc	nc	0.0	0.0	△ 12.5	5.7	△ 7.7	0.0	△ 4.5
長 野 (10)	5.7	7.0	0.2	△ 25.0	11.1	20.0	△ 7.7	7.7	14.2	△ 2.1	0.0	△ 8.6
静 岡 (11)	△ 6.3	△ 7.6	△ 2.0	nc	nc	0.0	△ 6.5	△ 11.6	△ 1.3	△ 5.4	△ 10.9	0.0

(4) 管内計に占める割合

都 県	農 業											
	計	耕 種										
		小 計	米	麦 類	雑 穀	豆 類	いも類	野 菜	果 実	花 き	工 芸 農作物	その他 作 物
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	
管 内 計 (1)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
茨 城 (2)	20.1	19.4	24.0	6.6	24.1	11.8	47.2	21.2	5.0	13.4	3.5	6.0
栃 木 (3)	12.8	10.9	19.8	56.6	34.5	5.1	2.1	10.1	3.6	6.6	1.9	6.5
群 馬 (4)	10.9	8.6	4.6	15.8	3.4	2.2	1.4	12.2	3.7	5.3	25.8	7.1
埼 玉 (5)	7.8	9.2	10.2	14.5	3.4	0.7	4.0	10.4	2.7	15.6	6.3	8.2
千 葉 (6)	18.9	18.3	20.1	x	3.4	73.5	34.1	19.2	7.0	18.8	2.2	x
東 京 (7)	1.1	1.4	0.0	x	0.0	0.0	1.4	1.7	1.5	3.6	0.0	x
神 奈 川 (8)	3.1	3.4	1.0	0.0	0.0	1.5	2.2	4.5	3.6	4.4	0.3	4.9
山 梨 (9)	4.2	5.3	1.7	0.0	0.0	0.7	0.7	1.4	28.0	3.5	0.3	11.4
長 野 (10)	11.6	14.1	13.1	3.9	34.5	4.4	2.1	11.3	31.7	13.5	0.6	17.4
静 岡 (11)	9.4	9.4	5.4	1.3	0.0	0.7	5.0	8.0	13.3	15.3	59.1	13.0

単位：%

産 出 産 額											生産 農業 所得	農業産出 額に占め る生産農 業所得の 割合
小 計	畜 産								加 工 農産物			
	肉用牛	乳用牛	生乳	豚	鶏	鶏 卵	ブロイラー	その他 畜産物				
(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	
△ 5.2	2.2	△ 1.8	△ 2.1	△ 9.3	△ 7.5	△ 7.8	△ 8.7	2.7	3.6	△ 11.8	△ 2.7	(1)
△ 4.4	0.6	3.5	2.2	0.7	△ 12.2	△ 13.0	△ 12.9	0.0	0.0	△ 15.4	△ 2.7	(2)
3.8	4.0	△ 0.5	△ 1.7	△ 4.8	27.1	30.8	x	0.0	0.0	△ 19.6	△ 9.4	(3)
△ 6.8	5.2	△ 6.9	△ 6.0	△ 9.5	△ 7.9	△ 8.2	△ 5.9	△ 8.3	0.0	△ 10.4	△ 2.8	(4)
△ 11.2	5.3	△ 3.9	△ 4.5	△ 18.3	△ 18.4	△ 17.8	x	20.0	0.0	△ 12.7	△ 0.6	(5)
△ 10.1	3.2	△ 0.7	0.4	△ 16.1	△ 11.9	△ 11.7	△ 19.7	33.3	0.0	△ 16.7	△ 3.1	(6)
△ 4.8	0.0	△ 7.1	△ 9.1	0.0	△ 33.3	0.0	nc	0.0	nc	3.1	6.3	(7)
△ 10.4	10.0	△ 4.3	△ 4.9	△ 18.6	△ 10.9	△ 10.9	nc	0.0	0.0	△ 10.7	2.7	(8)
△ 4.9	16.7	△ 8.3	△ 5.3	△ 16.7	△ 6.3	0.0	△ 6.3	0.0	14.3	△ 6.2	△ 3.6	(9)
△ 4.3	△ 5.7	△ 1.6	△ 1.9	△ 18.2	5.0	6.7	8.3	0.0	10.0	5.7	0.0	(10)
△ 4.5	△ 2.5	△ 0.9	△ 2.0	△ 6.1	△ 7.8	△ 9.3	△ 2.4	3.1	4.3	△ 8.3	△ 0.8	(11)

単位：%

産 出 産 額											生産 農業 所得
小 計	畜 産								加 工 農産物		
	肉用牛	乳用牛	生乳	豚	鶏	鶏 卵	ブロイラー	その他 畜産物			
(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	(1)
21.4	19.5	13.4	13.9	23.1	28.7	32.4	11.2	2.6	31.7	20.0	(2)
18.4	24.7	26.6	26.6	14.7	12.2	13.8	x	2.6	3.8	12.2	(3)
17.6	19.1	17.2	16.6	23.3	11.5	8.9	26.6	14.3	0.4	10.8	(4)
4.4	4.8	4.7	4.8	3.3	4.9	6.0	x	7.8	0.4	8.1	(5)
21.6	11.6	17.6	17.8	26.1	25.8	24.6	23.7	15.6	1.1	17.6	(6)
0.3	0.2	0.8	0.8	0.1	0.1	0.1	-	1.3	0.0	1.2	(7)
2.4	1.3	2.9	3.0	2.7	2.4	3.0	-	1.3	0.8	3.2	(8)
1.3	1.7	1.4	1.4	0.6	1.7	1.2	6.2	1.3	3.1	5.1	(9)
4.8	7.8	8.0	7.9	2.6	2.4	1.2	10.8	11.7	12.6	12.6	(10)
7.8	9.4	7.2	7.4	3.5	10.2	9.2	17.0	42.9	46.2	9.2	(11)

2 都県別農業産出額上位10品目

順位	茨 城			栃 木			群 馬			埼 玉		
	品 目	産出額	構成比	品 目	産出額	構成比	品 目	産出額	構成比	品 目	産出額	構成比
		億円	%		億円	%		億円	%		億円	%
1	米	868	19.3	米	714	24.9	豚	409	16.7	米	370	21.0
2	鶏 卵	449	10.0	生 乳	350	12.2	生 乳	218	8.9	ね ぎ	155	8.8
3	豚	405	9.0	い ち ご	257	9.0	キ ャ ベ ツ	196	8.0	き ゆ う り	117	6.7
4	か ん し ょ	249	5.5	豚	257	9.0	米	166	6.8	ほうれんそう	90	5.1
5	生 乳	183	4.1	肉 用 牛	208	7.2	肉 用 牛	161	6.6	鶏 卵	83	4.7
6	肉 用 牛	164	3.6	鶏 卵	191	6.7	き ゆ う り	138	5.6	生 乳	63	3.6
7	ね ぎ	134	3.0	も や し	97	3.4	鶏 卵	123	5.0	豚	58	3.3
8	ト マ ト	133	3.0	ト マ ト	93	3.2	ほうれんそう	83	3.4	さ と い も	47	2.7
9	メ ロ ン	130	2.9	乳 牛	67	2.3	な す	82	3.3	こ ま つ な	42	2.4
10	ピ ー マ ン	125	2.8	に ら	66	2.3	こんにゃくいも	82	3.3	ブロッコリー	41	2.3

順位	千 葉			東 京			神奈川			山 梨		
	品 目	産出額	構成比	品 目	産出額	構成比	品 目	産出額	構成比	品 目	産出額	構成比
		億円	%		億円	%		億円	%		億円	%
1	米	728	17.1	こ ま つ な	20	8.3	だ い こ ん	50	7.2	ぶ ど う	348	36.5
2	豚	458	10.8	ほうれんそう	16	6.7	キ ャ ベ ツ	49	7.0	も も	198	20.8
3	鶏 卵	341	8.0	日 本 な し	14	5.8	豚	48	6.9	米	63	6.6
4	生 乳	234	5.5	え だ ま め (未成熟)	12	5.0	鶏 卵	41	5.9	す も も	34	3.6
5	か ん し ょ	177	4.2	ト マ ト	11	4.6	生 乳	39	5.6	お う と う	24	2.5
6	ね ぎ	173	4.1	生 乳	10	4.2	み か ん	38	5.5	スイートコーン	21	2.2
7	日 本 な し	131	3.1	切 り 葉	9	3.8	米	36	5.2	洋ラン類(鉢)	20	2.1
8	ト マ ト	128	3.0	さ と い も	7	2.9	き ゆ う り	28	4.0	生 乳	18	1.9
9	に ん じ ん	114	2.7	ぶ ど う	6	2.5	ト マ ト	26	3.7	ト マ ト	17	1.8
10	き ゆ う り	100	2.3	ね ぎ	6	2.5	ほうれんそう	24	3.4	鶏 卵	16	1.7

順位	長 野			静 岡		
	品 目	産出額	構成比	品 目	産出額	構成比
		億円	%		億円	%
1	米	473	18.1	み か ん	249	11.7
2	ぶ ど う	287	11.0	米	194	9.2
3	り ん ご	286	10.9	茶 (生葉)	187	8.8
4	レ タ ス	260	9.9	鶏 卵	127	6.0
5	は く さ い	130	5.0	荒 茶	121	5.7
6	生 乳	104	4.0	い ち ご	112	5.3
7	肉 用 牛	66	2.5	生 乳	97	4.6
8	キ ャ ベ ツ	58	2.2	肉 用 牛	79	3.7
9	も も	52	2.0	メ ロ ン	68	3.2
10	豚	45	1.7	ト マ ト	64	3.0

注：構成比は都県の農業産出額計に占める割合である。

【 統計の概要 】

1 統計の目的

農産物の産出額及び農業が生み出した付加価値額である生産農業所得を推計し、農業生産の実態を金額で評価することにより明らかにし、農政の企画やその実行のフォローアップに資するための資料を提供することを目的としている。

2 推計期間

本統計の推計期間は、平成30年1月から平成30年12月までの1年間である。

ただし、暦年をまたいで生産される野菜、果実等は年産区分とした。

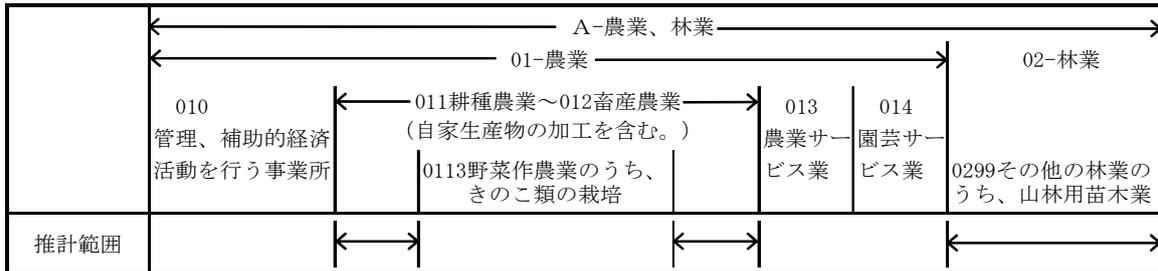
また、年産単位の経常補助金については、上記の推計期間を越えて支払われるものについても計上した。

3 推計範囲

本統計の推計範囲は、図の概念図において矢印の推計範囲で示す日本標準産業分類に属する事業所から生産される農産物（山林用苗木を含み、きのこ類の栽培及び蚕種を除く。）及び加工農産物とし、推計の対象とする主な品目は6のとおりである。

なお、推計において個別推計の対象とした品目の範囲は、平成29年都道府県別農業産出額において、都道府県ごとの産出額がおおむね1億円以上であった農産物及び加工農産物とした。

図 生産農業所得統計における推計範囲の概念図



4 農業産出額及び生産農業所得推計の概要

- (1) 農業産出額は、都道府県別の品目ごとの生産量に、品目ごとの農家庭先販売価格（消費税を含む。）を乗じて求めたものであり、全国推計における農業総産出額と同様の概念である。

しかしながら、全国推計とは次のような違いがあるため、都道府県別推計の合計値と全国推計の農業総産出額とは、必ずしも一致しない。

ア 都道府県別推計では、他の都道府県に販売された中間生産物（最終生産物となる農産物の生産のために再び投入される農産物をいい、種子や子豚等が該当する。）を農業産出額に計上する。

なお、中間生産物の移出入は次のとおり取り扱う。

- (ア) 自都道府県で生産され、農業に再投入した中間生産物は、自都道府県の農業産出額から控除する。
- (イ) 他都道府県に販売した中間生産物は、自都道府県の農業産出額に計上する。
- (ウ) 他都道府県から購入した中間生産物は、自都道府県の農業産出額から控除しない。

イ 都道府県別推計では、牛馬について、成長過程（子牛、育成牛等）の流通段階ごとの育成差益を農業産出額に計上するが、全国推計では、最終生産物（と畜された牛馬）のみを計上している。

- (2) 生産農業所得は、農業生産活動によって生み出された付加価値であり、農業産出額から物的経費（減価償却費及び間接税を含む。）を控除し、経常補助金を実額加算して求めたものであり、全国推計における生産農業所得と同様の概念である。

5 推計方法

農業産出額及び生産農業所得は、都道府県を推計単位とし、次の方法により推計した。

- (1) 農業産出額は、次式のとおり、品目ごとにアにより把握した生産量に、イにより把握した価格を乗じて推計し、それらを合計して求めた。

$$\text{品目別産出額} = \text{品目別生産量} \times \text{品目別農家庭先販売価格}$$

なお、加工農産物については、加工によって新たに付加された価値（加工農産物の製品としての産出額からその原料となった農産物の産出額を控除したもの）のみを産出額に計上するため、次式により算出した。

$$\text{加工農産物の産出額} = (\text{加工農産物の製品生産量} \times \text{加工農産物製品価格}) - (\text{加工農産物の原料数量} \times \text{加工農産物の原料価格})$$

ア 生産量

農産物及び加工農産物の生産量は、作物統計調査、畜産物流通調査等の生産量統計を基礎資料としているが、生産量統計のない農産物で地域的に重要な農産物の数量及び中間生産物の移出入量については、地方公共団体、卸売会社、農業団体等への情報収集により推定した。

イ 価格

地方公共団体や農業協同組合への情報収集を基本とし、各種業務情報や統計情報も利用して推定した農家庭先販売価格（農業経営体が出荷した時点の消費税を含む価格）であり、価格情報に諸経費（市場手数料、集出荷団体経費等）が含まれている場合には控除した。

- (2) 生産農業所得は、農業産出額から物的経費を控除し、経常補助金を実額加算したものであり、具体的には、次式により算出した。

なお、~~~~ 部は、農業経営統計調査（営農類型別経営統計）の結果から算出した。

$$\text{生産農業所得} = \text{農業産出額} \times \frac{\text{農業粗収益（経常補助金を除く。）} - \text{物的経費}}{\text{農業粗収益（経常補助金を除く。）}} + \text{経常補助金}$$

注： 物的経費には、減価償却費及び間接税を含む一方、農業の生産活動に伴う付加価値である雇用労賃、支払利子・地代を含まない。

- (3) 合計に占める割合は、次式により算出した。

$$\text{合計に占める割合} = \frac{\text{都道府県別の農業産出額又は部門別産出額}}{\text{合計の農業産出額又は合計の部門別産出額}} \times 100$$

6 推計の対象とした農産物の範囲

部 門		品 目 名	
耕 野	米	玄米、くず米等	
	麦 類	小麦、六条大麦、二条大麦、はだか麦等	
	雑 穀	そば等	
	豆 類	大豆、いんげんまめ、小豆、らっかせい(からつき)等	
	い も 類	かんしょ、ばれいしょ	
	菜	果 菜 類	スイートコーン、えだまめ(未成熟)、さやえんどう(未成熟)、そらまめ(未成熟)、さやいんげん(未成熟)、きゅうり、かぼちゃ、すいか、メロン、なす、トマト、いちご、ピーマン、にがうり、オクラ、ししとう等
		葉 茎 菜 類	キャベツ、はくさい、非結球つけな、ほうれんそう、ねぎ、たまねぎ、にら、みつば、しゅんぎく、にんにく、らっきょう、レタス、セルリー、カリフラワー、ブロッコリー、こまつな、パセリ、アスパラガス、ふき、みょうが、わさび、しそ、たけのこ、チンゲンサイ、もやし等
		根 菜 類	だいこん、かぶ、にんじん、ごぼう、さといも、やまのいも、れんこん、しょうが、くわい等
	果 実	みかん、ネーブルオレンジ、なつみかん、はっさく、いよかん、清見、ポンカン、りんご、ぶどう、なし、もも、おうとう、びわ、うめ、かき、くり、すもも、いちじく、パインアップル、キウイフルーツ、ゆず、不知火(デコポン)等	
	種 花	切 り 花	チューリップ、きく、ゆり、ばら、カーネーション、トルコギキョウ、きんせんか、ストック、りんどう、スターチス、ガーベラ、洋ラン、カスミソウ、切り葉、切り枝、アルストロメリア等
球 根		チューリップ等	
き		鉢 物 類	シクラメン、洋ラン類、観葉植物、花木類等
		花 苗 類	パンジー等
		そ の 他 花 苗	芝等
工 芸 農 作 物	さとうきび、てんさい、こんにゃくいも、葉たばこ、茶(生葉)、い等		
そ の 他 作 物	庭園樹苗木、街路樹苗木、山林用苗木等 植物生長(みかん、なつみかん、はっさく、いよかん、ネーブルオレンジ、りんご、ぶどう、なし、かき、もも、おうとう、びわ、うめ、くり、茶、桑等)		
畜 産	肉 用 牛	肉用牛(子牛、育成牛、肥育牛)	
	乳 用 牛	生乳、乳牛(乳用子牛、乳廃牛)	
	豚	豚	
	鶏	鶏卵、ブロイラー、廃鶏等	
	そ の 他 畜 産 物	馬、軽種馬、はちみつ、うずら卵等	
加 工 農 産 物	かんぴょう、干がき、かんしょ切干、荒茶、畳表等		

7 関東農政局管内

関東農政局管内とは、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県及び静岡県の10都県である。

【ホームページ掲載案内】

- この統計調査結果は、関東農政局ホームページ中の統計情報に掲載しています。
アドレス【 https://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/ 】
又は、関東農政局トップページ▼統計情報

お問合せ先

- ◎本統計結果について
連絡先：関東農政局 統計部 経営・構造統計課
電話：048-740-0061
- ◎農林水産統計全般について
連絡先：関東農政局 統計部 統計企画課
電話：048-740-0058
FAX：048-740-0086



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)
<https://www.e-stat.go.jp/>



令和2年2月1日現在で、2020年農林業センサスを実施します。

○農林業経営体調査(令和元年12月中旬～令和2年2月末)

○農山村地域調査(令和元年12月上旬～令和2年2月末)

円滑な調査の実施に向けて、ご協力をお願いします。

また、調査票はオンラインによる回答も可能です。

農林業センサスホームページURL：<https://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc>